

日本臨床内分泌病理学会 理事会 議事録

日 時：2024年10月10日（木）17：00～18：00

会 場：出島メッセ長崎 会議室 109

出席者：方波見卓行、近藤哲夫、西岡 宏、井下尚子、田辺晶代、中村保宏、矢澤卓也、
水上浩哉、中島正洋、大月道夫、田中知明、井野元智恵、
和田典男、山田正三、成瀬光栄、笹野公伸

欠席者：柴田洋孝、鈴木 貴、松野 彰、伊藤公一、大池信之、大山健一、菊地元史、
福岡秀規、長村義之

オブザーバー：黒崎雅道

同席者：事務局

議題：

I 評議員会・総会と共通の議題

<評議員会・総会の審議事項>

1. 役員改選、新体制の理事役職等の件(6月理事会承認済事項、報告事項を含む) (理事長)
2. 2023年度決算及び監査報告の件
(財務：西岡 前会長：柴田 (代理：理事長) 監事：田中/井野元)
3. 2024年度決算見込み及び2025年度予算の件 (財務：西岡)
4. 次々々期 (第31回、2027年度) 学術総会会長候補者の件 (理事長)
5. 名誉会員、功労評議員、新評議員推薦の件 (理事長)

<評議員会・総会の報告事項>

6. 特別功労賞、佐野賞及び亀谷賞の件 (6月理事会承認済) (理事長)
7. 第28回 (2024年度) 学術総会研究賞の件 (本年会長：中島)
1) 研究賞選考委員 (6月理事会承認済) 2) 研究賞受賞者
8. 第29回 (2025年度) 学術総会の準備状況 (次期会長：矢澤)

II 理事会のみの議題

<報告事項>

9. 学会ホームページへの企業バナー掲載状況 (柴田 代理：矢澤)
10. 第99回 (2026年度) JES 学術総会プログラム委員会へ提案する特別演題の
募集について (プログラム委員：西岡)
11. 会費長期未納者の取り扱いについて (理事長)
12. コンサルテーションの現状について (C委員長：近藤)
13. 学会への寄付金、奨学金、賛助会員の状況 (理事長)
14. 佐野賞・亀谷賞の応募要件について (理事長)
15. 第19回国際比較内分泌学会議 (ICCE19) の件 (鈴木 代理：理事長)
16. その他 (理事長)

冒頭、方波見理事長より、会則の定足数を満たす理事が出席しているので、本理事会は成立する旨報告があり、引き続き同理事長により議事進行が行われた。

1. 役員改選、新体制の理事役職等の件

役員改選の件

方波見理事長より、2024年1月に実施した理事選挙において、次期の選挙選任理事候補者4名が選出されたこと、6月の理事会において、次期理事長として方波見卓行理事長が選出され、その後、方波見次期理事長候補により、理事長推薦理事候補者3名、理事長推薦監事候補者1名が選抜されたことが報告された。

1) 理事（五十音順）

選挙選出理事（4名）： 井下尚子（森山記念病院）、近藤哲夫（山梨大学）、
中村保宏（東北医科薬科大）、西岡 宏（虎の門病院）

2 期目再任理事（6名）： 大月道夫（東京女子医科大学）、方波見卓行（聖マリアンナ医科大学）、

柴田洋孝（大分大学）、鈴木 貴（東北大学）、

田辺晶代（国立国際医療研究センター病院）、水上浩哉（弘前大学）

理事長推薦理事（3名）： 黒崎雅道（鳥取大学）、中島正洋（長崎大学）、
矢澤卓也（獨協医科大学）

2) 監事2名

理事長推薦監事： 田中知明（千葉大学）

現監事： 井野元智恵（東海大学）

以上の選挙選出理事、2期目再任理事、理事長推薦理事、計13名の候補者ならびに理事長推薦監事1名の候補者が報告され、評議員会、総会に諮ることが全会一致で承認された。

新体制の理事役職等の件

方波見次期理事長候補より、新体制の理事役職が示され、理事会の合意を得た。

理事長	方波見卓行
副理事長	近藤哲夫
財務理事	○西岡 宏 井下尚子
庶務理事	○田辺晶代、中村保宏
広報理事	○柴田洋孝、矢澤卓也
企画学術理事	○鈴木 貴、黒崎雅道、水上浩哉
渉外理事	○中島正洋、大月道夫
監事	井野元智恵、田中知明
顧問	長村義之、笹野公伸、成瀬光荣、山田正三

（2024年総会日～2026年総会日） ○：筆頭理事

幹事の件

方波見次期理事長候補より幹事として、大池信之（聖マリアンナ医科大学：渉外担当）、大山健一（国際医療福祉大学：庶務担当）、菊池元史（自治医科大学：広報担当）、福岡秀規（神戸大学：企画学術担当）、和田典男（市立札幌病院：渉外担当）の計5名を選出したことが報告された。

2. 2023 年度決算及び監査報告の件

西岡財務担当理事より、2023 年度は 1,550,064 円の収入、1,410,359 円の支出があり、139,705 円の黒字決算であったことが報告された。

次に、第 27 回学術総会の決算について、欠席の柴田会長に代わり方波見理事長より説明があった。引き続き井野元監事から、上記 2 件について田中監事と監査を行った結果、2023 年度決算は適正に執行されているとの監査報告があった。

以上審議の結果、2023 年度決算は全会一致で承認された。明日の評議員会、総会で承認を得る。

3. 2024 年度決算見込み及び 2025 年度予算の件

西岡財務担当理事より、2024 年度決算見込みに関し、収入の部、支出の部共に予算を下回り、当期収支差額は約 21 万円の黒字決算の見込みであることが報告された。

引き続き、同理事から、2025 年度予算案に関し、収入・支出とも基本的に 2024 年度予算及び見込を踏襲して予算を計上し、支出に関しては役員改選があることから選挙費として 5 万円を計上したことが報告された。当期収支差額は約 800 円の黒字になる予想である旨述べられた。

以上、2024 年度決算見込及び 2025 年度予算について審議の結果、これらは全会一致で承認された。明日の評議員会、総会で承認を得る。

4. 次々々期（第 31 回、2027 年度）学術総会会長候補者の件

方波見理事長より、鈴木貴理事（東北大学）を次々々期会長に推挙したいとの提案があり、全会一致で承認された。明日の評議員会、総会で承認を得る。

5. 名誉会員、功労評議員、新評議員推薦の件

方波見理事長より、理事会から松野彰評議員（国際医療福祉大学）を名誉会員として、伊藤公一評議員（伊藤病院）、佐藤文俊会員（東北大学）を功労評議員として推薦したいとの提案があり、全会一致で承認された。明日の評議員会、総会で承認を得る。

また、一城貴政（済生会横浜市東部病院）、川崎朋範（埼玉医科大学国際医療センター）、千葉知宏（がん研究会有明病院）、登坂雅彦（群馬大学）、堀内喜代美（東京女子医科大学）の 5 名を新評議員として推薦したいとの提案があり、全会一致で承認された。明日の評議員会・総会で承認を得る。

6. 特別功労賞、佐野賞及び亀谷賞の件

方波見理事長より、下記の各受賞者が報告された。明日の評議員会、総会で報告される。

特別功労賞：成瀬光荣（医療法人医仁会 武田総合病院 内分泌センター・臨床研究センター
内分泌センター長・臨床研究センター長）

佐野賞：須賀英隆（名古屋大学大学院医学系研究科 糖尿病・内分泌内科学）

亀谷賞：川崎朋範（埼玉医科大学国際医療センター 病理診断科）

7. 第 28 回（2024 年度）学術総会研究賞の件

中島会長より、本年 6 月の理事会にて承認された選考委員の下で選ばれた受賞者について報告があった。明日の評議員会・総会で報告される。

最優秀賞：上田真由（長崎大学原爆後障害医療研究所 腫瘍・診断病理学）

奨励賞：前田未来（森山記念病院 病理診断科）

奨励賞：樽澤武房（弘前大学大学院医学研究科 バイオケミカルセンター 分子病態病理学講座）

8. 第 29 回（2025 年度）学術総会の準備状況

矢澤会長より第 29 回学術総会の概要が報告された。

日 時：2025 年 10 月 17 日（金）・18 日（土）

会 場：ライトキューブ宇都宮

まもなく、ホームページが公開される予定。

9. 学会ホームページへの企業バナー掲載状況

欠席の柴田理事に代わり、矢澤理事より全 11 社（うち 1 社は賛助会員）のバナー広告がホームページに掲載されていることが報告された。

10. 第 99 回 JES 学術総会プログラム委員会へ提案する特別演題の募集について

本学会代表プログラム委員の西岡理事より、第 99 回日本内分泌学会学術総会は、ICE2026 と合同開催となり、2026 年 6 月 2 日～6 日（土）まで京都国際会館にて開催されること、そのため例年と異なり ICE に提案するための英語のプログラムの提出も求められているとの説明があった。現在提案されているプログラム（案）が提示され、追加があれば 10 月 31 日までに連絡をいただきたいとの依頼があった。

11. 会費長期未納者の取り扱いについて

方波見理事長より、本年度末で3年間及び2年間の会費未納者（35名）について、本人、あるいは指導教官を通じて会費納入の働きかけをお願いしたいこと、来年2月に会費再々請求を行った後、3年間の未納者は学会会則第6条に則り退会扱いとなることが説明された。

12. コンサルテーションの現状について

近藤副理事長（コンサルテーション委員長）より、資料の通り本年度上半期は2件の依頼があったことが報告された。

13. 寄付金および賛助会員について

方波見理事長より、賛助会員（1件）より会費納入があったことが報告された。

14. 佐野賞・亀谷賞の応募要件について

方波見理事長より、本賞は評価対象となる領域が狭く、応募が得られにくい現状であるとの説明があり、応募要件の見直しが提案された。賞が設立された際の経緯なども確認し、改定案を作成し引き続き検討することとなった。

15. 第19回国際比較内分泌学会議（ICCE19）の件

プログラム委員の鈴木理事が欠席のため、方波見理事長より、現在、シンポジウム20演題、プレナリー8演題等が準備されており、今秋より一般演題が募集されること、日本臨床内分泌病理学会との共催として“New advances of tissue imaging in endocrinology”を予定していることが報告された。引き続き学会としてできることは協力していきたいと述べられた。

16. その他

方波見理事長より、次回理事会を第98回 JES 学術総会開期中（2025年6月5日（木）～7日（土））に開催予定であることが説明された。

以上

（記録：事務局、理事長/副理事長/筆頭理事/会長：校閲済）